

2023年度 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	総合実習事前・事後指導	授業形態	講義・演習・ <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">実習</span>	学科・年次	PT I・4年次通年							
				曜日・時限	不定期							
担当教員	理学療法学科専任教員、清水先生											
授業概要	総合実習は、解剖学、生理学、運動学などの基礎知識、評価実習で学んだ評価技術、総合的な知識としての治療技術が求められます。そのため、実習前は国家試験問題と模擬試験から基礎知識の復習と実技練習を行います。また、実習後は症例検討会、指導者から指導して頂いた実技、手技を共有していきます。											
学習目標	①基礎知識(解剖学、運動学、生理学)を再度身に付ける。 ②理学療法評価技術、介助方法、治療学を学ぶ。 ③実習後は各自の経験を振り返り、知識及び技術を共有する。 ④総合実習を実りある経験とする。 ⑤理学療法士 国家資格取得の意識を高める。											
回数												
1回目	就職活動の為の履歴書の記載方法、面接練習											
2回目	就職活動の為の履歴書の記載方法、面接練習											
3回目	臨床実習の手引きについての説明											
4回目	実習用学生紹介票の作成											
5回目	解剖学、運動学、生理学等 国家試験問題、実技練習											
6回目	解剖学、運動学、生理学等 国家試験問題、実技練習											
7回目	解剖学、運動学、生理学等 国家試験問題、実技練習											
8回目	解剖学、運動学、生理学等 国家試験問題、実技練習											
9回目	解剖学、運動学、生理学等 国家試験問題、実技練習											
10回目	解剖学、運動学、生理学等 国家試験問題、実技練習											
11回目	共通科目、専門科目 模擬試験 復習(個人学習)											
12回目	共通科目、専門科目 模擬試験 復習(個人学習)											
13回目	共通科目、専門科目 模擬試験 復習(グループ、ペア学習にて共有)											
14回目	共通科目、専門科目 模擬試験 復習(グループ、ペア学習にて共有)											
15回目	共通科目、専門科目 模擬試験 復習(個人学習)											
16回目	共通科目、専門科目 模擬試験 復習(個人学習)											
17回目	共通科目、専門科目 模擬試験 復習(グループ、ペア学習にて共有)											
18回目	共通科目、専門科目 模擬試験 復習(グループ、ペア学習にて共有)											
19回目	総合実習Ⅰ期 実習書類回収、御礼状作成											
20回目	総合実習Ⅱ期 実習書類回収、御礼状作成											
教科書及び参考書	・PT・OTのための臨床技術とOSCE コミュニケーションと介助・検査測定法編 第2版補訂版 ・クエスチョン・バンク 理学療法士・作業療法士 国家試験問題解説2023 共通問題 第15版 ・病気がみえる Vol.2 循環器 ・病気がみえる Vol.7 脳・神経											
成績評価	模擬試験(30%)、提出物(70%)、出席(欠席1回3点減点、遅刻1回1点減点)											
学生へのメッセージ(受講上の留意点)												
総合実習は今までの実習の総まとめになり患者様の治療を実施します。あやふやな知識では通用しません。基礎知識、理学療法技術を向上させ楽しく実りある実習にするために努力しましょう。 授業内容及び進度は、理解度に応じ生理学の振り返りやコロナウイルス感染症など必要に応じ変更する場合があります。その際は事前に連絡します。柔軟に対応しましょう。												